

立命館スタートアップマップ

RITSUMEIKAN START-UP MAP

立命館起業・事業化推進室では、学校法人立命館の学生・生徒・児童が本格的に「起業」を意識するにあたり、アイデア発想から創業に至るまでの流れを、法的な手続きを含めて見える化した「立命館スタートアップマップ」を作成しました。法人登記については、登記場所によって多少の違いがあるため、それぞれの市町村での起業支援を確認することをお勧めします。立命館起業・事業化推進室では、学校法人立命館の学生・生徒・児童ファーストな起業支援を行います。

INDEX

- A. ビジネス・新規事業について知りたい
- B. アイデアを試す活動資金が欲しい
- C. アイデアを形にして試作品を作りたい
- D. アクセラレーションプログラムに参加したい
- E. ピッチコンテストでアイデアを発信したい
- F. 会社を作りたい・登記したい
- G. 登記場所・オフィスを借りたい
- H. 資金を調達したい
- I. スタートアップビザ等への切替

A

ビジネス・新規事業について知りたい

起業・事業化推進室では、学校法人立命館に所属する学生・生徒・児童、ならびに教職員の皆様を対象に、ビジネスを通じた社会問題の解決や自らが持つスキルや、研究の技術・シーズをもとにした起業・スタートアップの立ち上げを支援しています。自らの状況に適した支援メニューを選び、プログラムの参加やご相談をお待ちしております。

立命館社会起業家支援プラットフォーム (RIMIX)

独自の起業家支援プログラムの実施や、学校法人立命館で実施されている「起業家」育成に関する情報発信をしています。

<https://r-rimix.com/>

立命館大学イノベーション・アーキテクト養成プログラム (EDGE+R)

自主自律のチーム活動を通して、新たな価値創造の「面白さ」と「プロセス」を体験し、課題抽出・課題形成・課題解決のサイクルを回すPBLプログラム。デザイン思考によるアイデアの発想方法を実践的に学びます。

http://www.ritsumeikai.ac.jp/ru_gr/edge/

C

アイデアを形にして試作を作りたい

ビジネスのアイデアが具体化してきたら、サービスや製品のプロトタイプとなる試作品を作りましょう。

WEBアプリ・スマートフォンアプリの試作をつくる

WEBやスマートフォンを用いたサービスを考えている場合は、まずはプロトタイプとなるアプリケーションを制作してみるのが一番でしょう。最近では、プログラミングの知識がなくても、コードを書かずにアプリを開発できる「ノーコード」ツールが人気です。

ハードウェアの試作品を作る

ハードウェアの製品を作りたいときにも、それをサポートする設備や部材を使えるサービスがあります。

立命館大学AIOL／工作センター（理工学部ものづくり拠点）

立命館大学の学生・院生が無償で使える「ものづくり」スペースです。アドバイザーも常駐し、3Dプリンターや各種工作機器などを揃えています。

<https://bit.ly/3gov5vm>

Kyoto Makers Garage

京都市にあるものづくりスペースです。立命館と連携しており、最先端の各種工作機器を揃えるほか、制作代行サービスも行っています。

<https://kyotomakersgarage.com/>

B

アイデアを試す活動資金が欲しい

立命館大学は、他大学に比べて課外活動への活動助成金が充実しており、ビジネスモデル検証に積極的に活用することをお勧めします。クラウドファンディングについても自治体などが手数料の一部を負担するなどの補助金を準備しています。クラウドファンディングを活用することで、試作品（プロトタイプ）を作り、自らのプロジェクトをPRしたりニーズ調査をすることができます。まずは、クラウドファンディングを実施する前に、立命館独自の奨学金を活用してみることをお勧めします。

立命館大学生

個人対象：立命館大学Challenge奨学金（個人）
団体対象：未来人材育成奨学金（立命館大学対象）

<https://bit.ly/3sB0Hmo>

立命館アジア太平洋大学生

イベント・プロジェクト支援制度
（B型：選抜プロジェクト型）

<https://bit.ly/3sB1m7m>

クラウドファンディング

READYFORを始めとした、各種クラウドファウンディングサイトとのコネクション

RIMIX事務局では、学生起業、学生団体でのクラウドファウンディングに関する相談ができます。

<https://readyfor.jp/>

「法人設立・登記フロー」や

起業TIPS・資金調達についてなど

詳しくはRIMIX特設ページをご覧ください！

学校法人立命館
起業・事業化推進室 RIMIX 事務局
（学校法人立命館 総合企画部 起業・事業化推進課）

RIMIX 公式サイト
r-rimix.com



D

アクセラレーションプログラムに参加したい

起業・事業化推進室では、RIMIXのプログラムとして、ビジネスモデルについて体系的に学ぶアクセラレーションプログラムを提供しています。

■ 学内プログラム

SSAPインプット・立命館社会起業家支援プラットフォームRIMIX

Sony Startup Acceleration Programと連携したプログラム。リーンスタートアップによるビジネスモデル作りを体系的に学ぶ。

<https://bit.ly/3B2gg9B>

RIMIX SSAP インプット 検索

■ 外部機関によるアクセラレーター

大企業がスタートアップとのシナジーを期待して、出資まで視野に入れたプログラムを開放している場合があります。ほかにも、銀行や投資ファンド、自治体によるプログラムなど様々な主体がアクセラレータープログラムを実施しています。自らの事業のゴールがどこにあるかによりプログラム参加目的も大きく異なるので注意が必要です。学外であれば、以下のアクセラレータープログラムがおすすめです。また、ボーダレスジャパンのように会社に就職し起業する方法もあります。

ETIC Makers University

<https://makers-u.jp/>

makers university 検索

ボーダレス・ジャパン

<https://www.borderless-japan.com>

ボーダレス・ジャパン 検索



E

ピッチコンテストでアイデアを発信したい

ビジネスアイデアやプランを提案するピッチ（ショートプレゼン）コンテストに出場し、自らのプランを社会に発信したい方は、学内外のコンテストに積極的に参加しましょう。コンテストを通じた発信・プランのブラッシュアップに加え、コンテストの副賞などを活用することもできます。

■ 総長PITCH CHALLENGE／総長PITCH THE FINAL

RIMIXによる学校法人立命館の学生・生徒・児童対象のピッチコンテスト。ビジネスモデルをブラッシュアップしてピッチを行い、プロの目線でプランを磨き上げる。

<https://r-rimix.com/pitch2021/>

RIMIX 総長ピッチ 検索

■ 立命館大学学生ベンチャーコンテスト

全国の大学生以上が対象の、立命館大学主催のビジネスプランコンテスト。技術・研究シーズを中心としたビジネスプランを競う。

<http://www.ritsumei.ac.jp/research/vc/>

立命館ベンチャーコンテスト 検索



F

会社を作りたい・登記したい

起業・事業化推進室では、学校法人立命館に所属する学生・生徒・児童、教職員の皆様を対象として、法人を設立をオンラインで相談することができる「オンライン・スタートアップサービス」を提供します。

起業するには何をしたらいいの？という素朴な疑問から活動支援まで起業・事業化推進室のスタッフがサポートしますので、お気軽にご利用ください。

起業の具体的なフローや手続き等については「起業すると決まったら」法人設立・登記フロー」をご覧ください。

詳細は「法人設立・登記フロー」へ▶



G

登記場所・オフィスを借りたい

起業には「登記場所」が必要です。会社の本店所在地は、所有する自宅やビル、会社設立が認められている賃貸マンションやレンタルオフィスなど、どこでも登記することが可能です。もちろん、自宅でも構いませんが、会社の住所は社会的信用に影響を与えますので、将来の拡大を見据えるのであれば、オフィスなどを借りるのが良いでしょう。

■ 立命館BKCインキュベータ

中小機構による、立命館大学びわこ・くさつキャンパス内にある賃貸施設です。産官学連携と新事業創出を目指し、インキュベーションマネージャーなども配置しています。一定の基準を達成すると大津市・草津市より賃料の補助制度もあります。

<https://bit.ly/3kKh0jN>

BKC インキュベータ 検索

■ コワーキングスペース

最近では、コワーキングスペースが有料で法人の登記場所として貸し出すサービスもあります。自宅近くや大学近くなどで頻繁に使うことができる場所を利用することをお勧めします。

個人で起業するとどうしても孤独になってしまいます。そこで同じ想いを持った方と一緒に作業することでやる気をアップさせることもコワーキングスペースを利用するメリットです。他にも自宅を登記場所にすると自宅住所が公表されてしまうため、個人情報を守るために登記場所としてコワーキングスペースを選択する方もいます。



H

資金を調達したい

起業に当たっては、起業時の設立資金や、事業を継続的に行う運転資金が必要になります。資金を調達する手段として、事業の利益や自己資金以外に、銀行からの融資、ベンチャーキャピタルなどのファンドによる出資、補助金・助成金があります。

資金調達について詳しくは特設WEBページをご覧ください。



留学生向け

スタートアップビザを取得したい

留学生として日本に来日し、学んでいるみなさんは、起業をする際にはビザの切り替えが必要です。内閣府の拠点都市として選定された自治体では「外国人起業活動促進事業（スタートアップビザ）」の発行ができます。京都では、スタートアップビザ取得第1号として、立命館大学大学院を修了した学生によるベンチャー企業であるfunfoが先輩として活躍しています。自治体で相談窓口や申請内容が異なりますので、よく調べて準備して下さい。

<https://bit.ly/3gkXr9K>

京都 スタートアップビザ 検索

